

再 評 価 調 書

		調書作成年月日		平成 22 年 5 月 31 日	
		事業担当課		道路課	
事業名	国道113号 <small>たてやま</small> 舘矢間道路改良事業	補助・単独の別	補助	事業主体	宮城県
施行地名	いぐんまるもりまちたてやま 伊具郡丸森町舘矢間地内	【位置図後掲】		管理主体	宮城県
根拠法令	道路法第 56 条、第 74 条第 2 項				
事業概要	事業目的	<p>国道 113 号は新潟県新潟市を起点とし、山形県と本県南部を經由して福島県相馬市に至る総延長 236.5 km の広域幹線道路である。</p> <p>丸森町の市街地においては、阿武隈川に架かる丸森橋が昭和 4 年の完成であるため、耐震性能が現行基準と比べて大きく劣るほか、幅員が狭小(全幅 5.5 m)で大型車同士のすれ違いができない。また、市街地に急カーブが連続するため、一帯の交通混雑が著しく、学童の通学のほか日常生活にも支障を来している。</p> <p>このため、バイパスを整備することにより、通過交通を市街地から分離して生活環境を改善するとともに、慢性的な交通混雑を解消して幹線道路としての機能を強化するものである。</p> <p>また、本国道は阿武隈川により南北に分断されている丸森町内を連絡する唯一の道路として重要な役割を果たしているほか、国道 349 号などとともに東北縦貫自動車道と常磐自動車道を結ぶ路線としても重要な路線である。</p>			
	事業内容				
	事業着手時 (平成 8 年度)	延長 L = 2,835 m 幅員 W = 6.5 (15.0) m			
	再評価時 (平成 17 年度)	同上			
再々評価時 (平成 22 年度)	同上				
要	<p>【事業内容の変更状況とその要因】</p> <p>なし</p>				

事業費

	全体事業費		費用負担内訳			
		内用地費	国 [55 %]	県 [45 %]	市町村 [- %]	その他 (-) [- %]
事業着手時 (平成 8 年度)	100億円	22.9億円	55 億円	45 億円	－ 億円	－ 億円
再評価時 (平成 17 年度)	100億円	22.9億円	55 億円	45 億円	－ 億円	－ 億円
再々評価時 (平成 22 年度)	97.1億円	22.9億円	53.4億円	43.7億円	－ 億円	－ 億円

※事業費増加度（重点評価実施基準 指標 4）

$$= (再評価時事業費 - 事業着手時事業費) / 事業着手時事業費$$

$$= (97.1 - 100.0) / 100.0 = \blacktriangle 2.9\%$$

【事業費の変更状況とその要因】

館矢間道路改良工事における土工は、盛土が約 2.1 万 m³必要であったが、近隣の公共工事と調整を図り、発生土の受け入れを積極的に進めた結果、他工事からの流用土を約 1.3 万 m³確保できたことから、約 2.9 億円の工事費を縮小することができた。

上記理由により、総事業費が約 97 億円となり、当初の総事業費と比較して 3% の減額となった。

○事業費増減対照表

	事業着手時 (平成 8 年度)		再評価時 (平成 17 年度)		再々評価時 (平成 22 年度)		増 減		変更の主な理由
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
本工事費		71.8 % 71.8億円		71.8 % 71.8億円	%	71.0 % 68.9億円		100 % - 2.9億円	
道路工	2.2km	10.3億円	2.2km	10.3億円	2.2km	7.4億円	—	- 2.9億円	近隣工事との調整を図り、流用土を使用し減額となった。
橋梁工	2橋	61.5億円	2橋	61.5億円	2橋	61.5億円	—	— 億円	
測量及び試験費	1式	5.3 % 5.3億円	1式	5.3 % 5.3億円	1式	5.4 % 5.3億円	—	0.0 % 0 億円	
用地費及び補償	1式	22.9 % 22.9億円	1式	22.9 % 22.9億円	1式	23.6 % 22.9億円	—	0.0 % 0 億円	
その他工事費等		- % - 億円		- % - 億円		- % - 億円		- % - 億円	
合計		100 % 100 億円		100 % 100 億円		100 % 97.1億円		100 % -2.9億円	

事業の進捗状況 規則第24条第1号関係

○事業期間

事業着手時 (平成8年度)		再評価時 (平成17年度)		再々評価時 (平成22年度)	
事業採択予定年度	H. 8年度	事業採択年度	H. 8年度	事業採択年度	H. 8年度
用地買収着手予定年度	H. 9年度	用地買収着手年度	H. 9年度	用地買収着手年度	H. 9年度
工事着手予定年度	H. 12年度	工事着手年度	H. 14年度	工事着手年度	H. 14年度
		計画変更実施(予定)年度	H. 1年度	計画変更実施(予定)年度	H. 1年度
完成予定年度	H. 23年度	完成予定年度	H. 23年度	完成予定年度	H. 23年度

※事業停滞年数(重点評価実施基準 指標1) = 0年

※事業工期延伸度(重点評価実施基準 指標3) = (変更後予定事業期間)/(当初予定事業期間)
= 16 / 16 = 1.00

○進捗率

平成22年度までの		※() : 前回再評価時	
事業費	進捗率	内用地費	進捗率
(45.2)	(46.5)	(21.8)	(95.2)
90.1億円	92.8%	22.9億円	100.0%

※事業工程乖離度(重点評価基準 指標2)

= (累加投資事業費/現全体事業費) - (累加年単純割額/現全体事業費)

= (90.1 / 97.1) - (91.0 / 97.1)

= ▲1.0%

【事業の進捗状況(順調でない場合にはその要因)】

用地補償は、工事の支障となる一部の電柱移設を除き全て完了している。

工事は、丸森大橋の上部工(鋼橋架設)工事が完成した。丸森内川橋については、下部工工事が完成し、現在上部工工事を進めているところである。その他、事業区間全線において、盛土工事及び路盤工等の道路改良工事を実施している。

事業進捗率92.8%(平成22年度末予定)

【今後の進捗の見込み(事業スケジュール表後掲)】

阿武隈川にかかる丸森大橋については、平成22年度から平成23年度にかけ、床版工工事と橋面工工事を実施し、平成23年度末に供用開始する予定である。

事業の概要	施設管理の予定・管理状況		
	<p>事業区間の道路施設は、宮城県が管理することになる。なお、平成13年度から全県的に推進しているアドプト制度「みやぎスマイルロード・プログラム」※を活用し、地域住民(館矢間2区東行政区の世帯数約50世帯の住民)が、歩道部の植樹帯(花壇)に季節ごとの花を植え、管理する予定となっている。</p> <p>現(国)113号については、一部町道に移管する区間を除いて、引き続き宮城県が管理することになっている。</p> <p>※「みやぎスマイルロード・プログラム」 道路美化等のボランティア活動に意欲を持つ地域住民や企業を「スマイルサポーター」に認定し、スマイルサポーター・地元市町村・宮城県(道路管理者)の三者のパートナーシップにより、県管理道路の一定区間の清掃や緑化等の美化活動、歩道の除雪などを実施する制度。</p>		
事業の概要	上位計画等		
	<ul style="list-style-type: none"> ・土木行政推進計画(平成21年3月改定) 富県宮城の実現のため、常磐自動車道山元I・Cへのアクセス向上を図るなど広域道路ネットワーク化を推進する事業として位置付けされている。 ・丸森都市計画基本方針(平成7年12月策定) 本基本方針において、(国)113号館矢間バイパス((都)木沼台町線)の整備実施が定められている。 ・第4次丸森町長期総合計画(平成18年3月策定) 平成18年度から平成27年度までの丸森町の将来ビジョンを描いた長期総合計画であり、(国)113号館矢間バイパスの整備が位置付けられている。 		
事業の概要	事業を巡る社会経済情勢等	規則第24条2号関係	
	<p>○社会経済情勢</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の整備状況 本路線がアクセスする高規格幹線道路である東北縦貫自動車は既に整備されている。また、終点部でアクセスする常磐自動車道については、仙台東部道路から山元I・Cまでが平成21年9月に供用している。さらに、平成26年には、全線が供用する見込みとなっている。 ・現況交通(H17センサス) 8,341台/日 ((国)113号) <p>○地元情勢、地元の意見</p> <p>丸森町の市街地を縦断する現(国)113号は、幅員が狭く大型車の両側通行に支障を来たしているうえ、歩行者には大変危険な道路となっている。このため、地元住民にとって、館矢間バイパス事業は、長らく待ち望んでいた事業となっている。また、地元だけでなく隣県の市町からも早期完成が望まれている。</p> <p>山形・宮城国道113号整備促進期成同盟会(会長 南陽市長 外11市町) 丸森大橋橋梁新設促進期成同盟会 (会長 丸森町長 外9市町)</p>		

事業の有効性	事業効果		
	○効果の発現状況	現時点で供用している箇所がないため、まだ整備効果の発現には至っていない。	
	○想定される事業効果	<p>(1)交通混雑・渋滞の解消 丸森町の市街地で発生している朝夕の慢性的な交通混雑・渋滞を解消することができる。</p> <p>(2)生活環境の改善 大型車の交通量を減少されることにより、市街地の生活環境を向上させる。また、自転車及び歩行者の通行の安全性も向上させることができる。</p> <p>(3)高規格幹線道路へのアクセス 東北縦貫自動車道及び常磐自動車道へのアクセスが容易となり、観光・輸送ルートの利便性が向上する。</p> <p>(4)県南の二次生活圏の強化 セヶ宿町、白石市、角田市、丸森町の県南二次生活圏の連携が強化され、地域の活性化につながる。</p>	
事業の効率性	関連事業の概要・進捗状況等	<p>国土交通省が「阿武隈川下流水回廊構想」を策定し、平成10年度から「河川舟運整備事業」に着手している。当該丸森大橋A2橋台直近には、平成14年度に丸森船着場の整備がなされている。なお、当該箇所では、平成19年に阿武隈川サミット実行委員会主催の「第1回阿武隈川カヌー駅伝」が開催され、丸森船着場が駅伝の中継地点として利用されている。</p>	
	代替案との比較検討	規則第24条第3号関係	
		用地買収が完了しており、事業全体の進捗率も約92%を超えていることから代替案はない。	
	コスト縮減計画	規則第24条第4号関係	
	<p>道路建設費のコスト縮減については、盛土材に購入土を用いて施工することとしていたが、近隣公共事業の発生土を使用することで工事費約2.9億円の節減を図っている。</p> <p>維持管理費のコスト縮減については、橋梁の上部工部材（鋼材）に腐食が発生せず、塗装等のメンテナンス費用が発生しない耐候性鋼材を使用することで、完成後の維持管理費の軽減（約4.5億円）を図っている。</p>		

事業の効率性	費用対効果	規則第24条第5号関係		
	根拠マニュアル：費用便益分析マニュアル(国土交通省 道路局 都市・地域整備局) (平成20年版)			
	社会的割引率： 4 % 便益算定期間： 50年			
	区 分		再 評 価 時 基準年 (平成17年)	再 々 評 価 時 基準年 (平成22年)
			<全体>	<全体> <残事業>
	費 用 項 目	建設費	100億円	93.0億円 6.7億円
		維持管理費	8.4億円	5.0億円 5.0億円
		総費用	108.4億円	98.0億円 11.7億円
		現在価値 (C)	100.4億円	110.6億円 8.5億円
	便 益 項 目	走行時間短縮便益	546.7億円	276.9億円 276.9億円
走行費用減少便益		44.8億円	35.4億円 35.4億円	
交通事故減少便益		36.4億円	21.5億円 21.5億円	
総便益		627.9億円	333.8億円 333.8億円	
現在価値 (B)		247.7億円	144.2億円 144.2億円	
費用便益比 (B/C)		2.5	1.3 17.0	
事業着手時における費用便益比は算定していない。 【便益の概要、主な算出根拠等】 現況交通(H17センサス)8,341台/日 計画交通量 (H42推定) 7,300台/日 ※算出便益 「走行時間短縮便益」：道路の整備の有無による総走行時間費用の差で表す便益 「走行経費減少便益」：道路の整備の有無による走行経費(燃料費や車両償却費等の走行条件により改善される経費)の差で表す便益 「交通事故減少便益」：道路の整備の有無による社会的損失(交通事故による人的、物的損失等)の差で表す便益 【事業着手時(前回再評価時)との違いの要因】 分析手法及び将来交通量の伸び率が総便益の差異となったもの。				
環境への影響と対策	地域指定状況等	特に指定なし。		
	影響と対策	植樹帯に花壇を設置し緑化の推進を図る。また、盛土箇所等については、法面緑化を行うこととしている。		

再 評 価 部 会 意 見 へ の 対 応 状 況	再評価実施状況		
	再評価実施年度	平成17年度	
	答 申	答 申	継続妥当
		条 件	なし
		別紙意見	1 審議対象事業の実施に関する意見 事業完了後も供用される丸森橋については、通行規制の検討を含む適切な維持管理に努めること。 2 今後の事業実施に関する意見 なし
	評 価 結 果	評価結果	事業継続
		対応方針	なし
		別紙意見 に対する 対応方針	1 審議対象事業の実施に関する意見への対応方針 バイパス開通後の丸森橋上の交通量を勘案しながら、具体的な規制手法を検討していく。 2 今後の事業実施に関する意見への対応方針 なし
	現在の対応状況		
	<p>今後、バイパス開通後の丸森橋上の交通量を勘案しながら、交通規制手法も含めた維持管理方法について検討する。</p>		
総 合 評 価	対応方針（案）		
	事業継続		

○事業スケジュール

(国)113号館矢間道路改良事業

	年 度															
	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
調査・設計																
用地・補償																
改良工事																
橋梁工事																



事業着手時



再評価時(H17)、再々評価時(H22)

事業スケジュール表

位

置

図



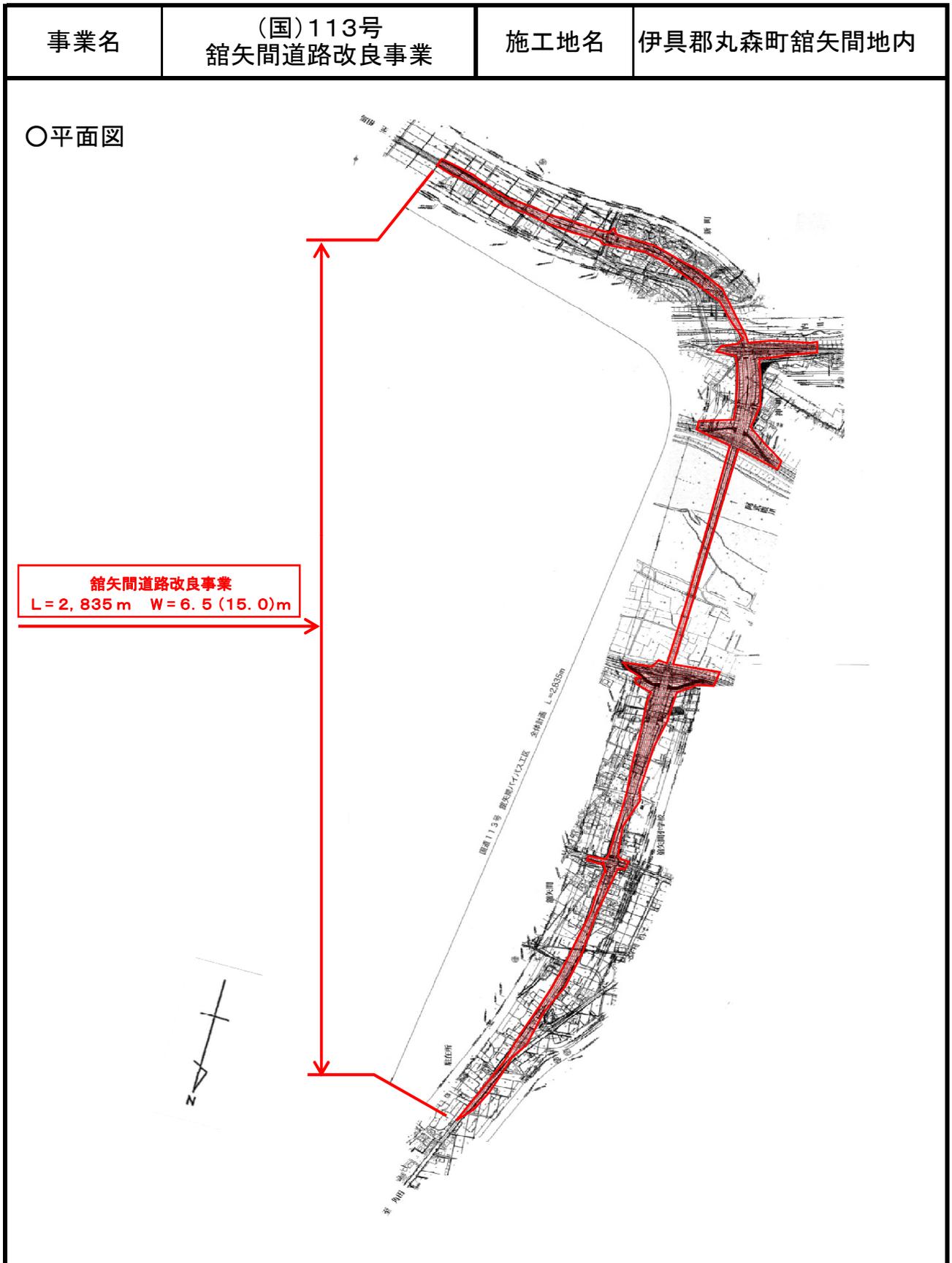
(国) 113号館矢間改良事業L=2, 835m

H17センサスポイント



(参考資料1)

事業概要図

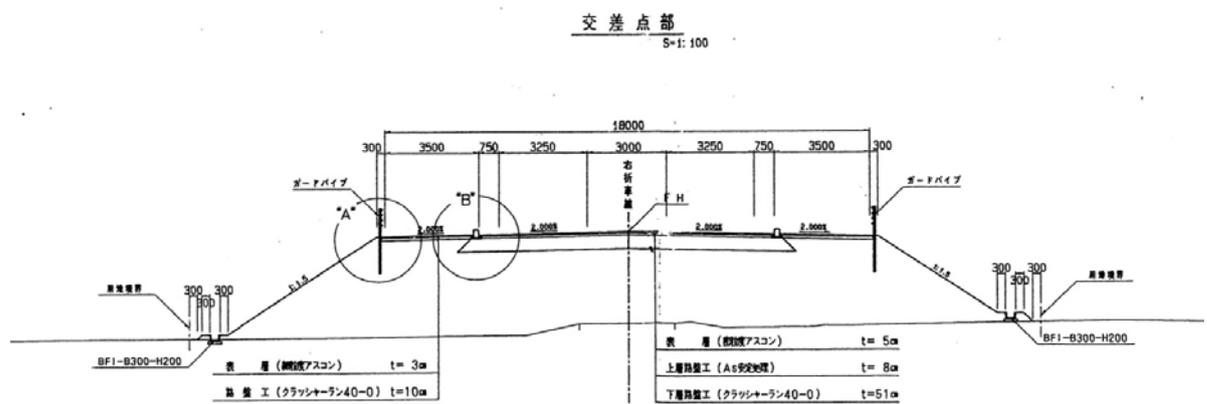
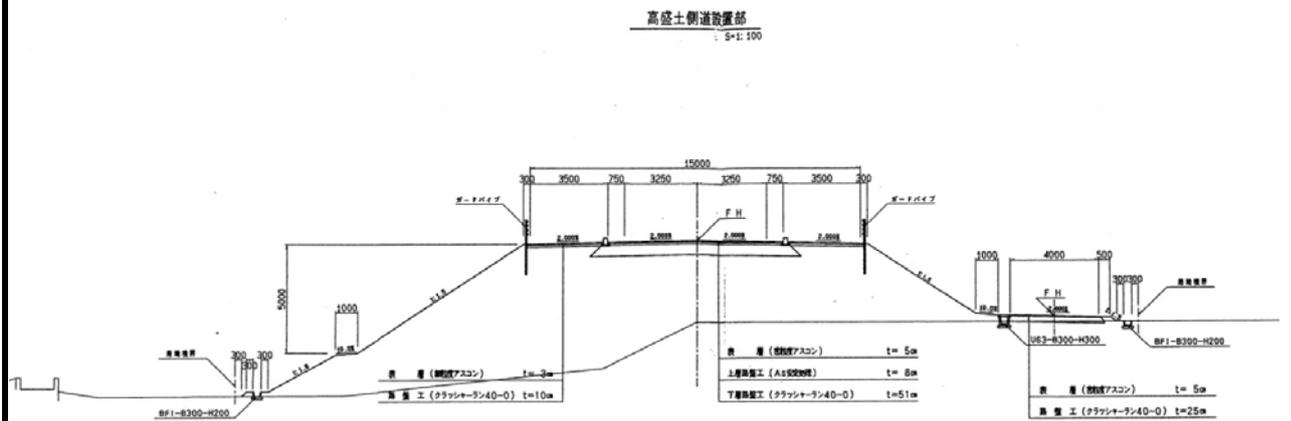


(参考資料1)

事業概要図

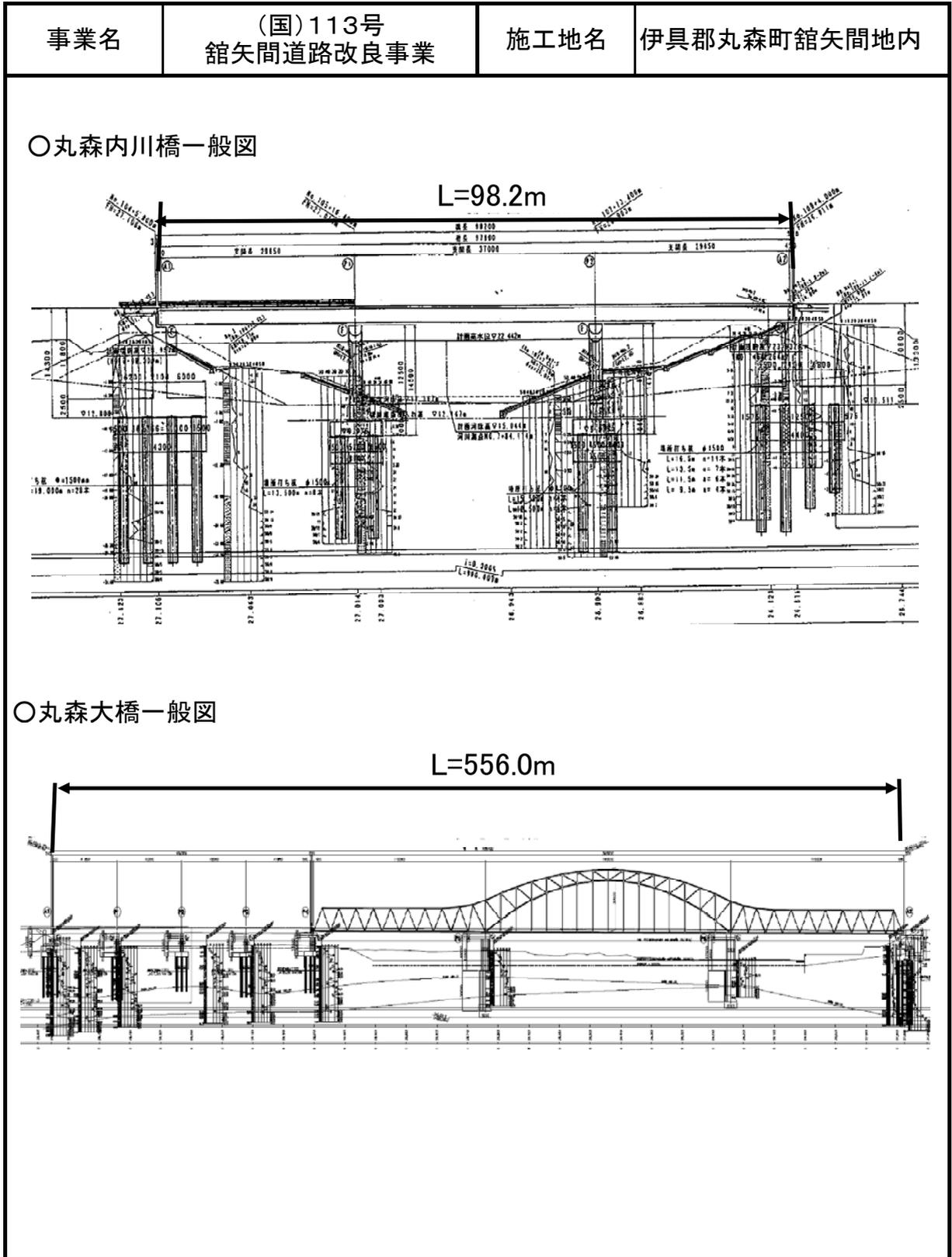
事業名	(国)113号 館矢間道路改良事業	施工地名	伊具郡丸森町館矢間地内
-----	----------------------	------	-------------

○土工部 標準断面図



(参考資料1)

事業概要図



事業施行状況等

事業名	国道113号 舘矢間道路改良事業	施行地名	伊具郡丸森町舘矢間地内
-----	------------------	------	-------------

○現況写真(現丸森橋車両通行状況)



○現況写真(丸森市街地)



(参考資料2)

事業施行状況等

事業名	国道113号 舘矢間道路改良事業	施行地名	伊具郡丸森町舘矢間地内
-----	------------------	------	-------------

○現況写真(現丸森橋大型車通行状況)

(国)349号から撮影



○現況写真(現丸森橋大型車通行状況)

阿武隈川右岸側から撮影



(参考資料 2)

事業施行状況等

事業名	国道113号 舘矢間道路改良事業	施行地名	伊具郡丸森町舘矢間地内
-----	------------------	------	-------------

○施工状況写真(阿武隈川左岸から丸森大橋をのぞむ)



○施工状況写真(内川左岸から丸森内川橋を望む)



(参考資料 2)

事業施行状況等

事業名	国道113号 館矢間道路改良事業	施行地名	伊具郡丸森町館矢間地内
-----	------------------	------	-------------

○施工状況写真(丸森大橋から起点側をのぞむ)



○施工状況写真(最起点部)



事業施行状況等

事業名	国道113号 館矢間道路改良事業	施行地名	伊具郡丸森町館矢間地内
-----	------------------	------	-------------

○施工状況写真(現道タッチの終点部を望む)



○施工状況写真(丸森内川橋終点側工区の道路改良)



(参考資料4) 費用対効果分析算定結果

B様式-2
費用便益比の算定

東北地整

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BPの別
国道113号	館矢間バイパス整備事業	L=2.8km	2次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数
7,300	2

① 費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成22年		
単純合計	93億円	5億円	98億円
うち残事業分	7億円	5億円	12億円
基準年における 現在価値(C)	109億円	2億円	111億円
うち残事業分	6億円	2億円	8億円

② 便益額

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成22年			
供用年	平成24年			
初年便益	6億円	1億円	0億円	7億円
基準年における 現在価値(B)	120億円	15億円	9億円	144億円
うち残事業分	120億円	15億円	9億円	144億円

③ 費用便益比

費用便益比(全体事業)	1.3
費用便益比(残事業)	17.0

注) 1. 費用及び便益額は整数止めとする。

2. 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

交通状況の変化

様式－3①

事業名：館矢間バイパス整備事業

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 2.8km	交通量	[台/日]	0	7,300	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	5.01	
②主な周辺道路	現道 (国道113号) : 4.10km	交通量	[台/日]	8,100	3,300
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	14.12	4.34
	(主)丸森柴田線 : 22.51km	交通量	[台/日]	3,100	2,800
		走行時間	[分]	37	37
		走行時間費用	[億円/年]	17.70	15.37
	(主)角田山元線 : 13.44km	交通量	[台/日]	2,000	1,700
		走行時間	[分]	20	19
		走行時間費用	[億円/年]	8.40	6.91
	(主)佐沼古川線 : 16.96km	交通量	[台/日]	8,700	8,700
		走行時間	[分]	23	23
		走行時間費用	[億円/年]	41.50	41.14
	(一)新田若柳線 : 4.00km	交通量	[台/日]	300	100
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.35	0.14
③その他道路合計 : 784.85km	走行時間費用	[億円/年]	1971.53	1974.69	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 848.665km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2053.60	2047.60	6.00

- ※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：館矢間バイパス整備事業

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名: 舘矢間バイパス整備事業

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成22年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (平成42年)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である	<input type="checkbox"/>
	山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()		
速度設定の考え方	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
	その他()	<input type="checkbox"/>
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
その他(各回の配分開始時の速度を交通量でウェイト付けして設定)	<input checked="" type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名: 舘矢間バイパス整備事業

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		県管理道路の過去5年の実績値より設定	
雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
その他			
4. その他			
上記のほか、B/Cの算定にあたっての問題点があれば、記述。			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

箇所名: 館矢間バイパス整備事業

維持修繕費の単純単価の算出

				採用単価の根拠 補助国道			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.034	2.80	0.10	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-16年目	H 8	1.7317	102.3	0.97	1.51		
-15年目	H 9	1.6651	103.3	0.95	1.40		
-14年目	H 10	1.6010	102.8	4.60	6.57		
-13年目	H 11	1.5395	101.3	4.38	6.10		
-12年目	H 12	1.4802	99.7	4.71	6.41		
-11年目	H 13	1.4233	98.4	3.95	5.24		
-10年目	H 14	1.3686	96.6	8.46	10.99		
-9年目	H 15	1.3159	95.4	5.65	7.15		
-8年目	H 16	1.2653	94.4	7.46	9.17		
-7年目	H 17	1.2167	93.2	2.38	2.85		
-6年目	H 18	1.1699	92.5	4.50	5.22		
-5年目	H 19	1.1249	91.7	8.40	9.45		
-4年目	H 20	1.0816	91.7	13.30	14.39		
-3年目	H 21	1.0400	91.7	10.67	11.10		
-2年目	H 22	1.0000	91.7	5.90	5.90		
-1年目	H 23	0.9615	91.7	6.68	6.42		
供用年次	H 24	0.9246	91.7			0.10	0.09
1年目	H 25	0.8890	91.7			0.10	0.09
2年目	H 26	0.8548	91.7			0.10	0.09
3年目	H 27	0.8219	91.7			0.10	0.08
4年目	H 28	0.7903	91.7			0.10	0.08
5年目	H 29	0.7599	91.7			0.10	0.08
6年目	H 30	0.7307	91.7			0.10	0.07
7年目	H 31	0.7026	91.7			0.10	0.07
8年目	H 32	0.6756	91.7			0.10	0.07
9年目	H 33	0.6496	91.7			0.10	0.06
10年目	H 34	0.6246	91.7			0.10	0.06
11年目	H 35	0.6006	91.7			0.10	0.06
12年目	H 36	0.5775	91.7			0.10	0.06
13年目	H 37	0.5553	91.7			0.10	0.06
14年目	H 38	0.5339	91.7			0.10	0.05
15年目	H 39	0.5134	91.7			0.10	0.05
16年目	H 40	0.4936	91.7			0.10	0.05
17年目	H 41	0.4746	91.7			0.10	0.05
18年目	H 42	0.4564	91.7			0.10	0.05
19年目	H 43	0.4388	91.7			0.10	0.04
20年目	H 44	0.4220	91.7			0.10	0.04
21年目	H 45	0.4057	91.7			0.10	0.04
22年目	H 46	0.3901	91.7			0.10	0.04
23年目	H 47	0.3751	91.7			0.10	0.04
24年目	H 48	0.3607	91.7			0.10	0.04
25年目	H 49	0.3468	91.7			0.10	0.03
26年目	H 50	0.3335	91.7			0.10	0.03
27年目	H 51	0.3207	91.7			0.10	0.03
28年目	H 52	0.3083	91.7			0.10	0.03
29年目	H 53	0.2965	91.7			0.10	0.03
30年目	H 54	0.2851	91.7			0.10	0.03
31年目	H 55	0.2741	91.7			0.10	0.03
32年目	H 56	0.2636	91.7			0.10	0.03
33年目	H 57	0.2534	91.7			0.10	0.03
34年目	H 58	0.2437	91.7			0.10	0.02
35年目	H 59	0.2343	91.7			0.10	0.02
36年目	H 60	0.2253	91.7			0.10	0.02
37年目	H 61	0.2166	91.7			0.10	0.02
38年目	H 62	0.2083	91.7			0.10	0.02
39年目	H 63	0.2003	91.7			0.10	0.02
40年目	H 64	0.1926	91.7			0.10	0.02
41年目	H 65	0.1852	91.7			0.10	0.02
42年目	H 66	0.1780	91.7			0.10	0.02
43年目	H 67	0.1712	91.7			0.10	0.02
44年目	H 68	0.1646	91.7			0.10	0.02
45年目	H 69	0.1583	91.7			0.10	0.02
46年目	H 70	0.1522	91.7			0.10	0.02
47年目	H 71	0.1463	91.7			0.10	0.01
48年目	H 72	0.1407	91.7			0.10	0.01
49年目	H 73	0.1353	91.7	-9.90	-1.34	0.10	0.01
合計				83.06	108.53	5.00	2.07
単純事業費計				92.96		5.00	

注1) 用地費は、評価対象期間最終年における用地残存価値を控除する。

注2) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本とする

費用の現在価値算定表

箇所名: 館矢間バイパス整備事業

維持修繕費の単純単価の算出

採用単価の根拠 補助国道		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.034	2.80	0.10

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-1年目	H 23	0.9615	91.7	6.68	6.42		
供用年次	H 24	0.9246	91.7			0.10	0.09
1年目	H 25	0.8890	91.7			0.10	0.09
2年目	H 26	0.8548	91.7			0.10	0.09
3年目	H 27	0.8219	91.7			0.10	0.08
4年目	H 28	0.7903	91.7			0.10	0.08
5年目	H 29	0.7599	91.7			0.10	0.08
6年目	H 30	0.7307	91.7			0.10	0.07
7年目	H 31	0.7026	91.7			0.10	0.07
8年目	H 32	0.6756	91.7			0.10	0.07
9年目	H 33	0.6496	91.7			0.10	0.06
10年目	H 34	0.6246	91.7			0.10	0.06
11年目	H 35	0.6006	91.7			0.10	0.06
12年目	H 36	0.5775	91.7			0.10	0.06
13年目	H 37	0.5553	91.7			0.10	0.06
14年目	H 38	0.5339	91.7			0.10	0.05
15年目	H 39	0.5134	91.7			0.10	0.05
16年目	H 40	0.4936	91.7			0.10	0.05
17年目	H 41	0.4746	91.7			0.10	0.05
18年目	H 42	0.4564	91.7			0.10	0.05
19年目	H 43	0.4388	91.7			0.10	0.04
20年目	H 44	0.4220	91.7			0.10	0.04
21年目	H 45	0.4057	91.7			0.10	0.04
22年目	H 46	0.3901	91.7			0.10	0.04
23年目	H 47	0.3751	91.7			0.10	0.04
24年目	H 48	0.3607	91.7			0.10	0.04
25年目	H 49	0.3468	91.7			0.10	0.03
26年目	H 50	0.3335	91.7			0.10	0.03
27年目	H 51	0.3207	91.7			0.10	0.03
28年目	H 52	0.3083	91.7			0.10	0.03
29年目	H 53	0.2965	91.7			0.10	0.03
30年目	H 54	0.2851	91.7			0.10	0.03
31年目	H 55	0.2741	91.7			0.10	0.03
32年目	H 56	0.2636	91.7			0.10	0.03
33年目	H 57	0.2534	91.7			0.10	0.03
34年目	H 58	0.2437	91.7			0.10	0.02
35年目	H 59	0.2343	91.7			0.10	0.02
36年目	H 60	0.2253	91.7			0.10	0.02
37年目	H 61	0.2166	91.7			0.10	0.02
38年目	H 62	0.2083	91.7			0.10	0.02
39年目	H 63	0.2003	91.7			0.10	0.02
40年目	H 64	0.1926	91.7			0.10	0.02
41年目	H 65	0.1852	91.7			0.10	0.02
42年目	H 66	0.1780	91.7			0.10	0.02
43年目	H 67	0.1712	91.7			0.10	0.02
44年目	H 68	0.1646	91.7			0.10	0.02
45年目	H 69	0.1583	91.7			0.10	0.02
46年目	H 70	0.1522	91.7			0.10	0.02
47年目	H 71	0.1463	91.7			0.10	0.01
48年目	H 72	0.1407	91.7			0.10	0.01
49年目	H 73	0.1353	91.7	0.00	0.00	0.10	0.01
合 計				6.68	6.42	5.00	2.07
単純事業費計				6.68		5.00	

注1) 用地費は、評価対象期間最終年における用地残存価値を控除する。

注2) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本とする

便益の現在価値算定表

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (南東北)		GDP 千円/年 単年%	走行時間便益(億円)				走行経費便益(億円)				事故提出費用(億円)		合計				
		乗用車種	貨物車種		全車	乗用車種	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	現在価値 (A)×(2)	②計	現在価値 (A)×(2)	③	③×(A)	費用合計 (①~③)	現在価値 割戻率4%		
供用開始年次	H 24	0.997330	0.996540	0.997090	0.9246	1.0	4.67	1.10	0.40	6.18	5.71	0.63	0.09	0.78	0.72	0.43	0.40	7.39	6.63
1年目	H 25	0.997330	0.996520	0.997080	0.8890	1.0	4.67	1.10	0.40	6.17	5.49	0.63	0.09	0.78	0.69	0.43	0.38	7.38	6.56
2年目	H 26	0.997320	0.996510	0.997070	0.8548	1.0	4.66	1.10	0.40	6.16	5.27	0.63	0.09	0.78	0.67	0.43	0.37	7.37	6.31
3年目	H 27	0.997310	0.996500	0.997060	0.8219	1.0	4.65	1.10	0.40	6.15	5.05	0.63	0.09	0.78	0.64	0.43	0.35	7.36	6.04
4年目	H 28	0.997310	0.996490	0.997050	0.7903	1.0	4.64	1.10	0.40	6.14	4.85	0.63	0.09	0.78	0.62	0.43	0.34	7.35	5.81
5年目	H 29	0.997300	0.996470	0.997040	0.7599	1.0	4.63	1.10	0.40	6.13	4.66	0.63	0.09	0.78	0.59	0.43	0.33	7.34	5.58
6年目	H 30	0.997290	0.996460	0.997040	0.7307	1.0	4.62	1.10	0.40	6.12	4.47	0.63	0.09	0.78	0.57	0.43	0.31	7.33	5.35
7年目	H 31	0.997280	0.996450	0.997030	0.7026	1.0	4.61	1.10	0.40	6.11	4.29	0.63	0.09	0.78	0.55	0.43	0.30	7.32	5.14
8年目	H 32	0.997280	0.996440	0.997020	0.6756	1.0	4.60	1.10	0.40	6.10	4.12	0.63	0.09	0.78	0.53	0.43	0.29	7.31	4.94
9年目	H 33	0.996960	0.998380	0.997400	0.6496	1.0	4.59	1.10	0.40	6.09	3.96	0.63	0.09	0.78	0.51	0.43	0.28	7.30	4.75
10年目	H 34	0.996950	0.998380	0.997390	0.6246	1.0	4.58	1.10	0.40	6.08	3.80	0.63	0.09	0.78	0.49	0.43	0.27	7.29	4.56
11年目	H 35	0.996950	0.998370	0.997390	0.6006	1.0	4.57	1.10	0.40	6.07	3.65	0.63	0.09	0.78	0.47	0.43	0.26	7.28	4.38
12年目	H 36	0.996940	0.998380	0.997380	0.5775	1.0	4.56	1.10	0.40	6.06	3.50	0.63	0.09	0.78	0.45	0.43	0.25	7.27	4.20
13年目	H 37	0.996930	0.998370	0.997370	0.5553	1.0	4.55	1.10	0.40	6.05	3.36	0.63	0.09	0.78	0.43	0.43	0.24	7.26	4.03
14年目	H 38	0.996920	0.998370	0.997370	0.5339	1.0	4.54	1.10	0.40	6.04	3.22	0.63	0.09	0.78	0.42	0.43	0.23	7.25	3.87
15年目	H 39	0.996910	0.998370	0.997360	0.5134	1.0	4.53	1.10	0.40	6.03	3.10	0.63	0.09	0.78	0.40	0.43	0.22	7.24	3.72
16年目	H 40	0.996900	0.998370	0.997350	0.4936	1.0	4.52	1.10	0.40	6.02	2.97	0.63	0.09	0.78	0.39	0.43	0.21	7.23	3.57
17年目	H 41	0.996890	0.998360	0.997340	0.4746	1.0	4.51	1.10	0.40	6.01	2.85	0.63	0.09	0.78	0.37	0.43	0.20	7.22	3.42
18年目	H 42	0.996880	0.998360	0.997340	0.4564	1.0	4.50	1.10	0.40	6.00	2.74	0.63	0.09	0.78	0.36	0.43	0.20	7.21	3.30
19年目	H 43	0.996930	0.999210	0.992800	0.4388	1.0	4.45	1.10	0.40	5.95	2.61	0.62	0.09	0.77	0.34	0.43	0.19	7.15	3.14
20年目	H 44	0.996930	0.999210	0.992750	0.4220	1.0	4.40	1.10	0.40	5.90	2.49	0.61	0.09	0.76	0.32	0.43	0.18	7.09	2.99
21年目	H 45	0.996920	0.999210	0.992700	0.4057	1.0	4.35	1.10	0.40	5.85	2.37	0.60	0.09	0.75	0.30	0.43	0.17	7.03	2.84
22年目	H 46	0.996910	0.999210	0.992650	0.3901	1.0	4.30	1.10	0.40	5.80	2.26	0.59	0.09	0.74	0.29	0.43	0.17	6.97	2.72
23年目	H 47	0.996910	0.999210	0.992590	0.3751	1.0	4.25	1.10	0.40	5.75	2.16	0.58	0.09	0.74	0.27	0.43	0.16	6.91	2.59
24年目	H 48	0.996930	0.999210	0.992540	0.3607	1.0	4.20	1.10	0.40	5.70	2.06	0.57	0.09	0.73	0.26	0.43	0.16	6.85	2.48
25年目	H 49	0.996920	0.999210	0.992480	0.3468	1.0	4.15	1.10	0.40	5.65	1.96	0.56	0.09	0.73	0.25	0.43	0.15	6.79	2.36
26年目	H 50	0.996910	0.999200	0.992420	0.3335	1.0	4.10	1.10	0.40	5.60	1.87	0.55	0.09	0.72	0.23	0.43	0.14	6.73	2.24
27年目	H 51	0.996900	0.999200	0.992370	0.3207	1.0	4.05	1.10	0.40	5.55	1.78	0.54	0.09	0.72	0.22	0.43	0.14	6.67	2.14
28年目	H 52	0.996890	0.999200	0.992310	0.3083	1.0	4.00	1.10	0.40	5.50	1.70	0.54	0.09	0.71	0.21	0.43	0.13	6.62	2.04
29年目	H 53	0.996880	0.999200	0.992250	0.2965	1.0	3.95	1.10	0.40	5.45	1.62	0.53	0.09	0.71	0.20	0.43	0.13	6.56	1.95
30年目	H 54	0.996870	0.999200	0.992190	0.2851	1.0	3.90	1.10	0.40	5.40	1.54	0.53	0.09	0.70	0.19	0.43	0.12	6.51	1.85
31年目	H 55	0.996850	0.999200	0.992120	0.2741	1.0	3.85	1.10	0.40	5.35	1.47	0.52	0.09	0.70	0.18	0.43	0.12	6.45	1.77
32年目	H 56	0.996840	0.999200	0.992060	0.2636	1.0	3.80	1.10	0.40	5.30	1.40	0.52	0.09	0.69	0.18	0.43	0.11	6.40	1.69
33年目	H 57	0.996820	0.999200	0.992000	0.2534	1.0	3.75	1.10	0.40	5.25	1.33	0.51	0.09	0.68	0.17	0.43	0.11	6.34	1.61
34年目	H 58	0.996810	0.999200	0.991930	0.2437	1.0	3.70	1.10	0.40	5.20	1.27	0.51	0.09	0.68	0.16	0.43	0.10	6.29	1.53
35年目	H 59	0.996790	0.999200	0.991870	0.2343	1.0	3.65	1.10	0.40	5.15	1.21	0.50	0.09	0.67	0.15	0.43	0.10	6.23	1.46
36年目	H 60	0.996780	0.999200	0.991800	0.2253	1.0	3.60	1.10	0.40	5.10	1.15	0.50	0.09	0.67	0.15	0.43	0.10	6.18	1.40
37年目	H 61	0.996770	0.999200	0.991730	0.2166	1.0	3.55	1.10	0.40	5.05	1.09	0.49	0.09	0.66	0.14	0.43	0.09	6.12	1.32
38年目	H 62	0.996750	0.999200	0.991670	0.2083	1.0	3.50	1.10	0.40	5.00	1.04	0.49	0.09	0.66	0.13	0.43	0.09	6.07	1.26
39年目	H 63	0.996730	0.999200	0.991590	0.2003	1.0	3.45	1.10	0.40	4.95	0.99	0.48	0.09	0.66	0.13	0.43	0.09	6.01	1.21
40年目	H 64	0.996720	0.999200	0.991520	0.1926	1.0	3.40	1.10	0.40	4.90	0.94	0.48	0.09	0.66	0.12	0.43	0.08	5.96	1.14
41年目	H 65	0.996700	0.999200	0.991450	0.1852	1.0	3.35	1.10	0.40	4.85	0.90	0.47	0.09	0.66	0.11	0.43	0.08	5.90	1.09
42年目	H 66	0.996690	0.999190	0.991380	0.1780	1.0	3.30	1.10	0.40	4.80	0.85	0.47	0.09	0.66	0.11	0.43	0.08	5.85	1.04
43年目	H 67	0.996670	0.999190	0.991300	0.1712	1.0	3.25	1.10	0.40	4.75	0.81	0.46	0.09	0.66	0.10	0.43	0.07	5.79	0.98
44年目	H 68	0.996650	0.999190	0.991230	0.1646	1.0	3.20	1.10	0.40	4.70	0.77	0.46	0.09	0.66	0.10	0.43	0.07	5.74	0.94
45年目	H 69	0.996630	0.999190	0.991150	0.1583	1.0	3.15	1.10	0.40	4.65	0.74	0.45	0.09	0.66	0.09	0.43	0.07	5.68	0.90
46年目	H 70	0.996610	0.999190	0.991070	0.1522	1.0	3.10	1.10	0.40	4.60	0.70	0.45	0.09	0.66	0.09	0.43	0.07	5.63	0.86
47年目	H 71	0.996590	0.999190	0.990990	0.1463	1.0	3.05	1.10	0.40	4.55	0.67	0.44	0.09	0.66	0.09	0.43	0.06	5.57	0.82
48年目	H 72	0.996570	0.999190	0.990910	0.1407	1.0	3.00	1.10	0.40	4.50	0.63	0.44	0.09	0.66	0.08	0.43	0.06	5.52	0.77
49年目	H 73	0.996550	0.999190	0.990830	0.1353	1.0	2.95	1.10	0.40	4.45	0.60	0.43	0.09	0.66	0.08	0.43	0.06	5.46	0.74
合計(H24~H73)							201.91	55.00	20.00	276.91	120.04	27.86	4.50	35.36	15.31	21.50	8.88	333.77	144.23

走行時間短縮(年間)便益算定表

交通量推計年度年度 平成42年度

箇所名: 館失間バイパス整備事業

項目	リンク延長 km	整備なしの走行時間費用				整備ありの走行時間費用				走行時間短縮便益			
		交通量 Qo(台)	走行時間 To(分)	時間価値 (円/台・分)	費用 BTo(億円)	交通量 Qw(台)	走行時間 Tw(分)	時間価値 (円/台・分)	費用 BTw(億円)	交通量 ΔQ(台)	走行時間 ΔT(分)	便益 BT(億円)	
バ	リンク1 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	2.00km	6,029	2.83	40.10	2.50	6,029	2.83	40.10	2.50	-6,029	-2.83	-2.50
			123	2.83	374.27	0.48	-123	-2.83	-0.48				
			1,487	2.83	47.91	0.74	-1,487	-2.83	-0.74				
			519	2.83	64.18	0.34	-519	-2.83	-0.34				
			8,158	42.4km/h	—	4.06	-8,158	42.4km/h	-4.06				
イ	リンク2 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	0.80km	3,788	1.07	40.10	0.59	3,788	1.07	40.10	0.59	-3,788	-1.07	-0.59
			77	1.07	374.27	0.11	-77	-1.07	-0.11				
			918	1.07	47.91	0.17	-918	-1.07	-0.17				
			320	1.07	64.18	0.08	-320	-1.07	-0.08				
			5,103	44.9km/h	—	0.95	-5,103	44.9km/h	-0.95				
バ	リンク3 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	0.00km	0	0.00	40.10	0.00	0	0.00	40.10	0.00	0	0.00	0.00
			0	0.00	374.27	0.00	0	0.00	0.00				
			0	0.00	47.91	0.00	0	0.00	0.00				
			0	0.00	64.18	0.00	0	0.00	0.00				
			0	0.0km/h	—	0.00	0	0.0km/h	0.00				
ス	リンク4 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	0.00km	0	0.00	40.10	0.00	0	0.00	40.10	0.00	0	0.00	0.00
			0	0.00	374.27	0.00	0	0.00	0.00				
			0	0.00	47.91	0.00	0	0.00	0.00				
			0	0.00	64.18	0.00	0	0.00	0.00				
			0	0.0km/h	—	0.00	0	0.0km/h	0.00				
ス	その他計 (リンク数) 0 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	0.00km	—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
			—	—	—	0.00	—	—	0.00	—	—	0.00	
			—	—	—	0.00	—	—	0.00				
			—	—	—	0.00	—	—	0.00				
			—	—	—	3.09	—	—	—	—	-3.09		
ス	小計 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	2.80km	—	—	—	0.59	—	—	—	—	—	-0.59	
			—	—	—	0.91	—	—	—	—	-0.91		
			—	—	—	0.42	—	—	-0.42				
			—	—	—	5.01	—	—	-5.01				
国	リンク1 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	0.80km	6,707	1.57	40.10	1.54	6,707	1.57	40.10	1.54	5,332	0.20	1.26
			137	1.57	374.27	0.29	28	1.37	374.27	0.05	109	0.20	0.24
			1,680	1.57	47.91	0.46	399	1.37	47.91	0.10	1,281	0.20	0.36
			597	1.57	64.18	0.22	180	1.37	64.18	0.06	417	0.20	0.16
			9,121	30.6km/h	—	2.51	1,982	35.0km/h	—	0.49	7,139	4.4km/h	2.02
道	リンク2 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	1.10km	7,538	3.69	40.10	4.07	7,538	3.69	40.10	4.07	5,290	1.49	3.35
			154	3.69	374.27	0.78	46	2.20	374.27	0.14	108	1.49	0.64
			1,962	3.69	47.91	1.27	682	2.20	47.91	0.26	1,280	1.49	1.01
			613	3.69	64.18	0.53	216	2.20	64.18	0.11	397	1.49	0.42
			10,267	17.9km/h	—	6.65	3,192	30.0km/h	—	1.23	7,075	12.1km/h	5.42
現	リンク3 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	0.60km	7,538	1.29	40.10	1.42	7,538	1.29	40.10	1.42	5,290	0.26	1.08
			154	1.29	374.27	0.27	46	1.03	374.27	0.06	108	0.26	0.21
			1,962	1.29	47.91	0.44	682	1.03	47.91	0.12	1,280	0.26	0.32
			613	1.29	64.18	0.19	216	1.03	64.18	0.05	397	0.26	0.14
			10,267	27.9km/h	—	2.32	3,192	35.0km/h	—	0.57	7,075	7.1km/h	1.75
道	リンク4 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	0.40km	3,392	0.69	40.10	0.34	3,392	0.69	40.10	0.34	-2,689	-0.07	-0.34
			69	0.69	374.27	0.07	124	0.76	374.27	0.13	-55	-0.07	-0.06
			755	0.69	47.91	0.09	1,463	0.76	47.91	0.19	-708	-0.07	-0.10
			222	0.69	64.18	0.04	507	0.76	64.18	0.09	-285	-0.07	-0.05
			4,438	34.8km/h	—	0.54	8,175	31.6km/h	—	1.09	-3,737	-3.2km/h	-0.55
ス	その他計 (リンク数) 3 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	1.20km	—	—	—	1.35	—	—	—	0.60	—	—	0.75
			—	—	—	0.26	—	—	—	0.11	—	—	0.15
			—	—	—	0.32	—	—	—	0.17	—	—	0.15
			—	—	—	0.17	—	—	—	0.08	—	—	0.09
			—	—	—	2.10	—	—	—	—	—	1.14	
ス	小計 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	4.10km	—	—	—	8.72	—	—	—	2.62	—	—	6.10
			—	—	—	1.67	—	—	—	0.49	—	—	1.18
			—	—	—	2.58	—	—	—	0.84	—	—	1.74
			—	—	—	1.15	—	—	—	0.39	—	—	0.76
			—	—	—	14.12	—	—	—	—	—	9.78	
そ	リンクA (路線名) 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	1.20km	1,008	2.40	40.10	0.35	333	2.40	40.10	0.12	675	0.00	0.23
			21	2.40	374.27	0.07	7	2.40	374.27	0.02	14	0.00	0.05
			229	2.40	47.91	0.10	31	2.40	47.91	0.01	198	0.00	0.09
			113	2.40	64.18	0.06	15	2.40	64.18	0.01	98	0.00	0.05
			1,371	30.0km/h	—	0.58	386	30.0km/h	—	0.16	985	0.0km/h	0.42
他	リンクB (路線名) 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	1.30km	608	1.73	40.10	0.15	141	1.73	40.10	0.04	467	0.00	0.11
			12	1.73	374.27	0.03	3	1.73	374.27	0.01	9	0.00	0.02
			173	1.73	47.91	0.05	7	1.73	47.91	0.00	166	0.00	0.05
			84	1.73	64.18	0.03	6	1.73	64.18	0.00	78	0.00	0.03
			877	45.1km/h	—	0.26	157	45.1km/h	—	0.05	720	0.0km/h	0.21
ン	リンクC (路線名) 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	3.20km	3,572	4.18	40.10	2.19	3,476	4.18	40.10	2.12	96	0.02	0.07
			73	4.18	374.27	0.42	71	4.16	374.27	0.40	2	0.02	0.02
			1,102	4.18	47.91	0.81	1,102	4.16	47.91	0.80	0	0.02	0.01
			5,672	4.18	64.18	5.55	5,614	4.16	64.18	5.47	58	0.02	0.08
			10,419	45.9km/h	—	8.97	10,263	46.2km/h	—	8.79	156	0.3km/h	0.18
ク	その他計 (リンク数) 455 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	836.06km	—	—	—	1,008.99	—	—	—	1,008.71	—	—	0.28
			—	—	—	192.21	—	—	—	192.09	—	—	0.12
			—	—	—	202.06	—	—	—	201.94	—	—	0.12
			—	—	—	626.41	—	—	—	626.51	—	—	-0.10
			—	—	—	2,029.67	—	—	2,029.25	—	—	0.42	
リ	小計 乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	841.76km	—	—	—	1,011.68	—	—	—	1,010.99	—	—	0.69
			—	—	—	192.73	—	—	—	192.52	—	—	0.21
			—	—	—	203.02	—	—	—	202.75	—	—	0.27
			—	—	—	632.05	—	—	—	631.99	—	—	0.06
			—	—	—	2,039.48	—	—	2,038.25	—	—	1.23	
計	乗用車 バス 小型貨物 普通貨物車 計	848.66km	5,635	—	—	1,020.40	5,631	—	—	1,016.70	4	—	3.70
			115	—	—	194.40	115	—	—	193.60	0	—	0.80
			955	—	—	205.60	954	—	—	204.50	1	—	1.10
			2,794	—	—	633.20	2,794	—	—	632.80	0	—	0.40
			9,499	—	—	2,053.60	9,494	—	—	2,047.60	5	—	6.00

バイパス等及び国道の現道は代表リンクとする
 その他リンクA、B、Cは、便益の高いリンクを3つ選定し、路線名を記載する
 各リンクのその他計には、リンク数及び合計延長も記入する

